

継続的な意見交換から生まれた「女性団体による地域PR」支援

- 地方創生への意欲が特に高い地域で継続的に意見交換を重ねる中、女性団体からニーズを発掘。
- 同団体を含め、複数の団体が発信する地域PRの場として、和歌山市中心部に建替が完了した新合同庁舎を提供することで、当日は**複数の報道機関により放映**され、効果的にニーズへ対応。

概要

H29.11.9 女性が活躍する地方創生魅力発信イベント
～きらきら女子はばたけプロジェクト in 和歌山～

1. 女性団体3団体によるPRプレゼンテーション



- ① 新宮市魅力発信女子部
- ② 魅力発掘×きのかわ女子
- ③ 斑鳩町商工会女性部



イベント出席者42名
及び報道機関を通じ
ての地域PR

2. 情報発信社の講師によるPR手法の紹介



講師：(株)読売奈良ライフ社長



先駆的・戦略的な
PRノウハウの吸収

3. 団体間での意見交換



地域に即した名産品の
展開等、具体的な
課題を団体間で考察

経緯

- 和歌山財務事務所では、H28.11より和歌山県新宮市周辺地域の企業経営者等との意見交換会を継続して開催。



- 出席団体の課題解決に向けた意見交換を3回に渡り実施する中、若手女性団体から地域PRに向けた団体の活動内容の効果的な発信方法に係る課題を確認。

⇒ 新合同庁舎で女性団体の取組の発表の場を提供するほか、有識者による講演や、団体間の意見交換の場を設けることにより、より効果的なPRが行えるよう支援。

取組の成果

- イベント当日は報道関係者や地方公共団体職員、県内企業経営者など、計42名が参加し、広くPRを実施。



3つの報道機関
によりプレゼン
模様をTV放映